

証券コード6859

**2021年度(2022年3月期)
第1四半期決算について**

**2021年8月23日
エスペック株式会社**

2021年度第1四半期 決算概要

エレクトロニクス関連に加え自動車関連の投資も回復
前年同四半期比で受注高は大幅増、売上高・利益面も増加

	前年同四半期比	予想比
■受注高	○ 装置事業(すべての製品群)、サービス事業が増加	○ すべての事業が上回る
■売上高	○ 装置事業(環境試験器・エネルギーデバイス装置)とサービス事業が増加	× 装置事業、その他事業が下回る
■営業利益	○ 増収により黒字を確保	× 売上未達のため下回る
■経常利益 四半期純利益※	○ 営業利益の増加により増加するも最終赤字	× 売上未達のため下回る

※親会社株主に帰属する四半期純利益

損益の状況

(百万円)

	2020年度 1Q 実績	2021年度 1Q 実績	前年同期比
受注高	8,231	12,695	54.2%
売上高	6,877	8,050	17.0%
売上原価 (原価率)	4,589 (66.7%)	5,356 (66.5%)	16.7% (0.2pt改善)
売上総利益	2,288	2,693	17.7%
販管費	2,448	2,671	9.1%
営業利益	△159	22	—
経常利益	△87	87	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△173	△24	—

セグメント別の損益の状況

(百万円)

セグメント		2020年度 1Q 実績	2021年度 1Q 実績	前年同期比
装置事業	受注高	6,534	10,737	64.3%
	売上高	5,449	6,612	21.4%
	営業利益	△22	90	—
サービス事業	受注高	1,470	1,744	18.7%
	売上高	1,062	1,370	29.0%
	営業利益	△125	△6	—
その他事業	受注高	281	274	△2.4%
	売上高	422	122	△70.9%
	営業利益	△12	△61	—
連結消去	受注高	△54	△62	—
	売上高	△56	△56	—
	営業利益	0	0	—
計	受注高	8,231	12,695	54.2%
	売上高	6,877	8,050	17.0%
	営業利益	△159	22	—

装置事業セグメント

(百万円)

	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	前年 同期比
受注高	6,534	10,737	64.3%
売上高	5,449	6,612	21.4%
営業利益 [利益率(%)]	△22 [△0.4%]	90 [1.4%]	-

環境試験器

- 国内では、エレクトロニクスに加え自動車関連でも投資が回復し、汎用性の高い標準製品、カスタム製品ともに受注高・売上高は前年同四半期比で増加
- 海外では、中国、米国、欧州、東南アジア、韓国の売上高は前年同四半期比で増加

エナジーデバイス装置

- 自動車関連の投資の回復により二次電池評価装置の受注を獲得し、受注高・売上高ともに前年同四半期比で増加

半導体関連装置

- メモリ、自動車関連の投資が継続し、前年同四半期比で受注高は増加したが、売上高は減少

サービス事業セグメント

(百万円)

	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	前年 同期比
受注高	1,470	1,744	18.7%
売上高	1,062	1,370	29.0%
営業利益 [利益率(%)]	△125 [△11.8%]	△6 [△0.5%]	-

アフターサービス・エンジニアリング

■ 予防保全サービスなどが堅調に推移し、前年同四半期比で受注高・売上高ともに増加

受託試験・レンタル

■ 主に受託試験の回復より前年同四半期比で受注高・売上高ともに増加

その他事業セグメント

(百万円)

	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	前年 同期比
受注高	281	274	△2.4%
売上高	422	122	△70.9%
営業利益 [利益率(%)]	△12 [△3.0%]	△61 [△50.4%]	—

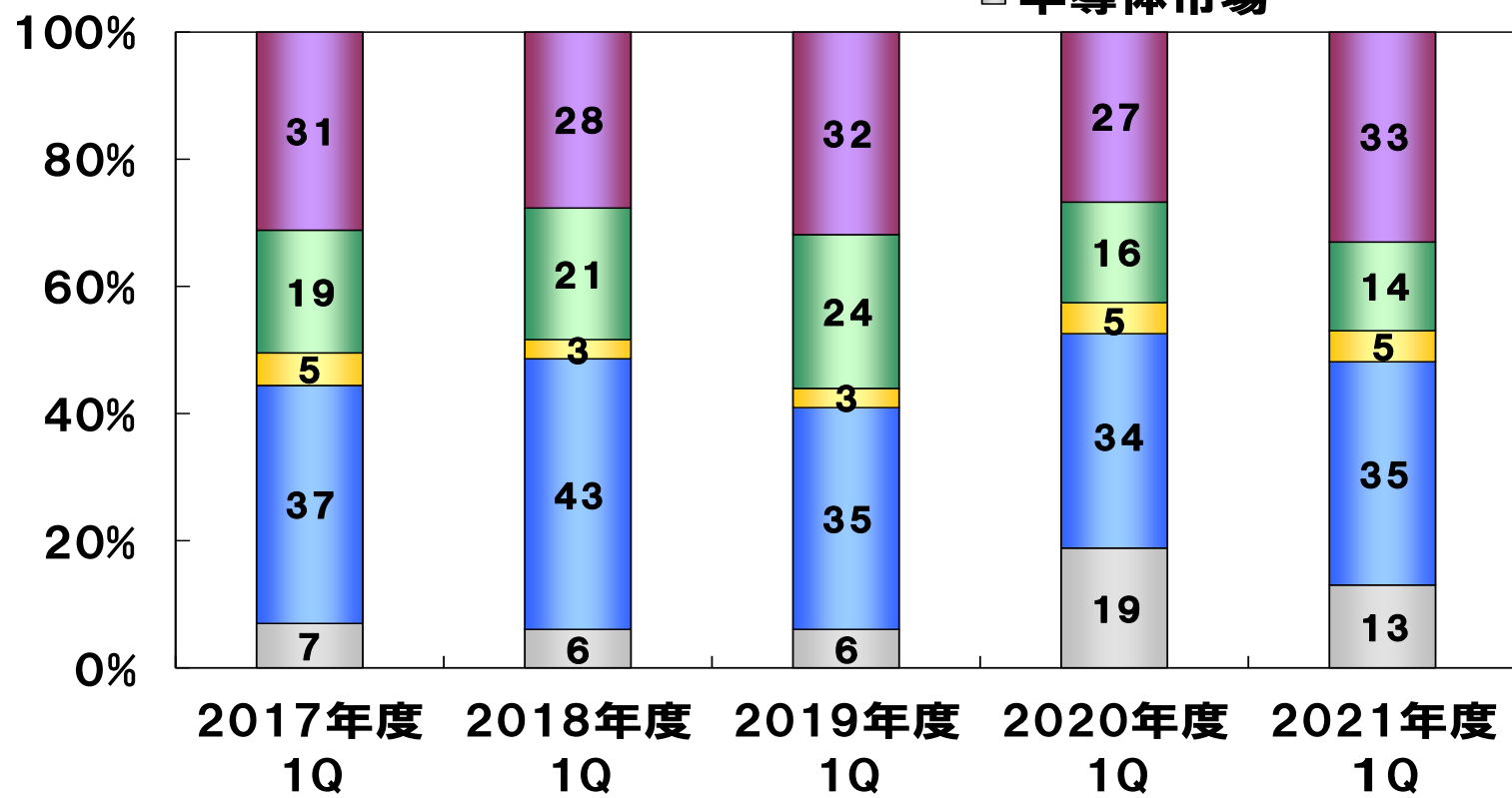
環境保全・植物育成装置

- 森づくりや水辺づくりの受注高は前年同四半期で増加したが、植物工場が低調に推移し、前年同四半期比で受注高・売上高ともに減少

市場別売上構成比

単 体 (装置事業)

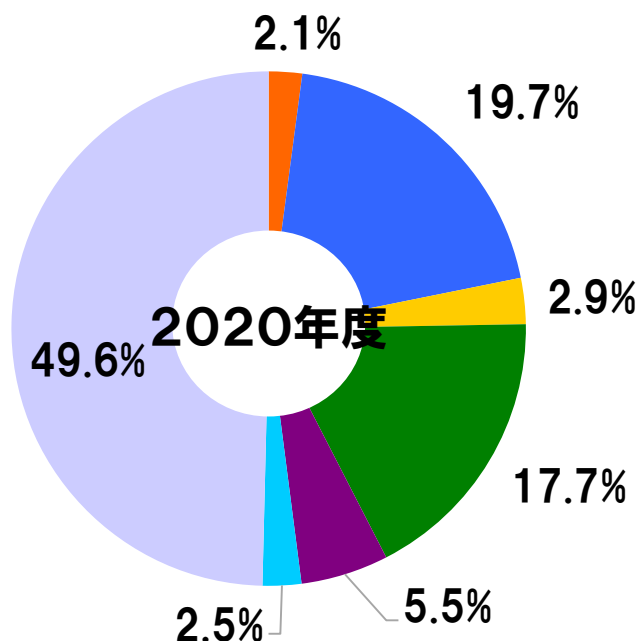
- その他市場
- 自動車市場
- フラットパネルディスプレイ市場
- 電子部品・電子機器市場
- 半導体市場



地域別売上構成比

2020年度1Q

海外売上高比率:50.4%

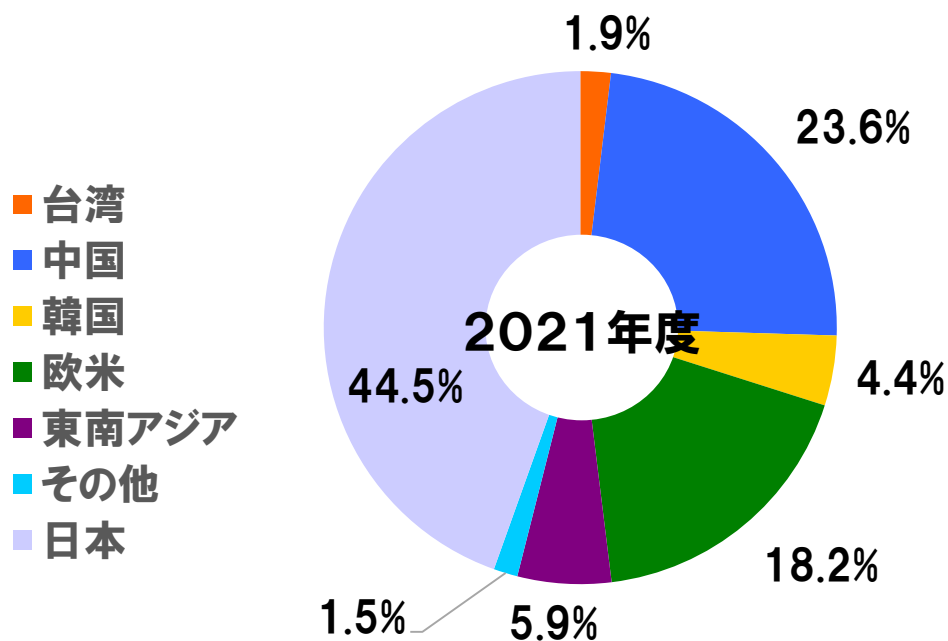


計 6,877百万円

(海外売上高:3,466百万円)

2021年度1Q

海外売上高比率:55.5%



計 8,050百万円

(海外売上高:4,466百万円)

2021年度 業績予想

(百万円)

	2020年度	2021年度				
	通期実績	通期予想 (5月公表)	1Q 実績	修正予想		
				上期	通期	前期比
受注高	37,580	43,000	12,695	20,000	44,200	17.6%
売上高	38,668	41,000	8,050	18,500	42,200	9.1%
売上総利益 [利益率(%)]	13,412 [34.7%]	14,300 [34.9%]	2,693 [33.5%]	6,500 [35.1%]	14,520 [34.4%]	8.3%
販管費 [販管費率(%)]	10,839 [28.0%]	11,000 [26.8%]	2,671 [33.2%]	5,301 [28.7%]	11,220 [26.6%]	3.5%
営業利益 [利益率(%)]	2,572 [6.7%]	3,300 [8.0%]	22 [0.3%]	1,200 [6.5%]	3,300 [7.8%]	28.3%
経常利益 [利益率(%)]	2,840 [7.3%]	3,400 [8.3%]	87 [1.1%]	1,250 [6.8%]	3,400 [8.1%]	19.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 [利益率(%)]	1,961 [5.1%]	2,400 [5.9%]	△24 [△0.3%]	750 [4.1%]	2,400 [5.7%]	22.3%

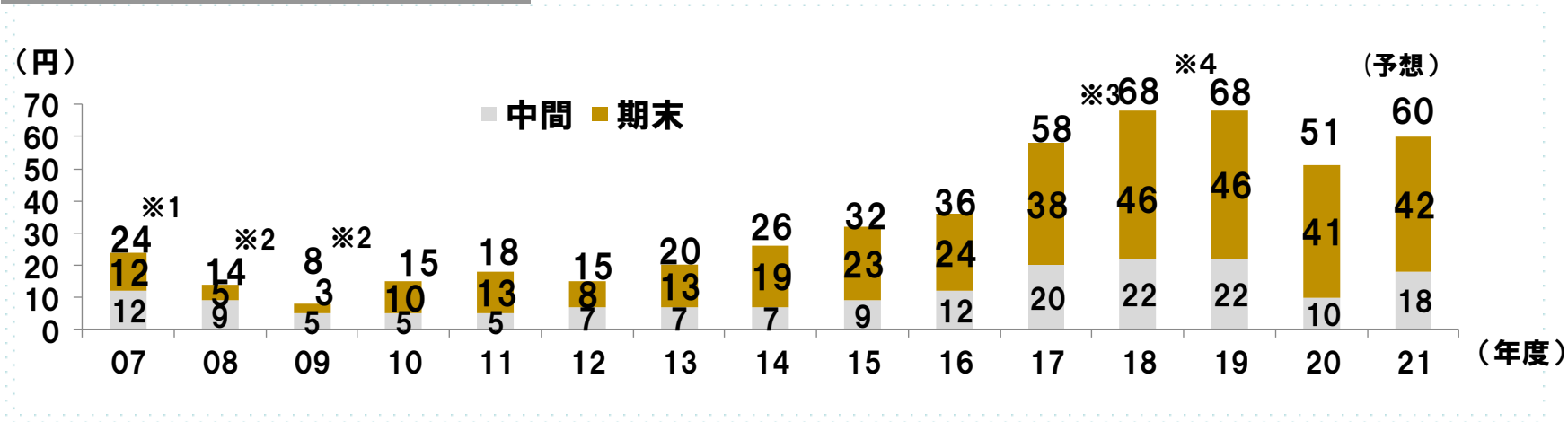
2021年7月20日付(みなし取得日7月1日)でエスペックサーマルテックシステム株式会社を当社の連結子会社としましたので、8月6日に通期業績予想を修正しました。

2021年度 配当予想

利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題と認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本であると考えております。配当につきましては、継続性と連結配当性向を勘案して決定しております。

一株当たり配当金と配当性向



配当性向

47% — — 21% 22% 29% 30% 29% 31% 37% 40% 36%※4 55% 59% 57%

※1.2007年度は創業60周年記念配当2円(中間1円、期末1円)を含む
※2.2008・2009年度は当期純損失ながら配当を実施
※3.2017年度は創業70周年記念配当2円(中間1円、期末1円)を含む
※4.2018年度は海外連結会社の決算期が15ヵ月間の変則決算 12ヵ月とした場合の配当性向は39%(参考値)

ESGの主な取り組み

■E(環境)

- ・当社グループ全体における電力使用量の約70%を再生可能エネルギーに切り替え
受託試験サービス100%再生可能エネルギーに切り替え(2020年1月～2021年4月)
- ・CDP気候変動質問書に初めて自主回答しBスコア(2020年12月)

■S(社会)

- ・ワクチン用保冷庫の発売と無償貸し出しの実施(2021年4月～6月)
- ・従業員参加型の寄付制度「エスペックスマイルクラブ」を設置(2020年12月)
- ・テレワークを推進する「テレワーク・デイズ2021」に実施企業として参加(2021年7月～9月)

■G(ガバナンス)

- ・任意の指名報酬諮問委員会の構成員を増員(2021年3月)

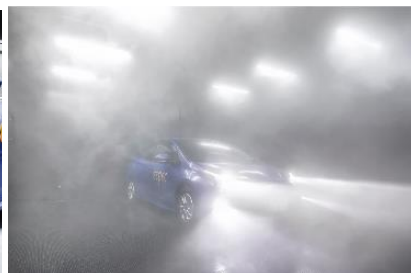
TOPICS

(2021年2月)

世界初「全天候型試験ラボ」オープン 地球上のさまざまな気象環境を再現

- ・7つの環境因子(温度、湿度、雪、霧、雨、光、風)
を高精度に制御・可変、動的気象環境※を再現
- ・最先端技術の課題解決への貢献と、環境創造
技術の高度化を目指す

※刻々と変化する気象環境(みぞれ⇒雪、雨⇒霧など)



左上：降雪試験 右上：霧試験



左：全天候型試験ラボ外観
試験室内法：
幅6m×奥行9m×高さ3m

(2021年4月～6月)

新型コロナワクチンの移送・保管に貢献 保冷库の無償貸し出しを実施/新製品を発売

- ・小口移送・保管用「定温輸送保冷库」など
計40台を自治体等へ無償貸し出し
- ・6月、マイナス75℃の小口保管に適した
「超低温保冷库」を新たに発売



大阪府羽曳野市さまセレモニー

2～8℃・-20℃の移送・保管に対応
定温輸送保冷库を無償貸し出し



超低温保冷库

-75℃の保管に対応

社外からの評価

2021年6月 東洋経済新報社「2021年版SDGs企業ランキング」429位

2021年3月 東洋経済新報社「2021年版CSR企業ランキング」357位

2021年2月 サステナビリティレポートが環境コミュニケーション大賞「優良賞」を受賞
(環境省、地球・人間環境フォーラム主催)

2020年12月

- ・初めてCDP気候変動質問書への自主回答を行い「Bスコア」に認定
- ・日興アイ・アール「2020年度全上場企業ホームページ充実度ランキング」
優秀サイトに選定
- ・モーニングスター「Gomez IRサイトランキング2020」銅賞を受賞(業種別28位)

2020年11月

- ・日本経済新聞社「第4回スマートワーク経営調査」で3つ星に認定
- ・日本経済新聞社「日経SDGs経営調査2020」で3.5星に評価
- ・日刊工業新聞社(経産省後援)「新型コロナ対応力ランキング」163位

2020年6月

- ・経産省「グローバルニッチトップ(GNT)企業100選」を連続受賞



**この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、
当社が計画・予測したものであります。
実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは
異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものでは
ございません。**

【お問い合わせ先】

エスベック株式会社

〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

TEL 06-6358-4744 FAX 06-6358-4795

e-mail ir-div@espec.jp

**コーポレートコミュニケーション部 部長 西谷
IR担当 中川・大川**